

株式会社IoTBank

ヘルスケア自動測定サービス



# 運用事例のご紹介

2024年10月 v1.0

株式会社オークネット



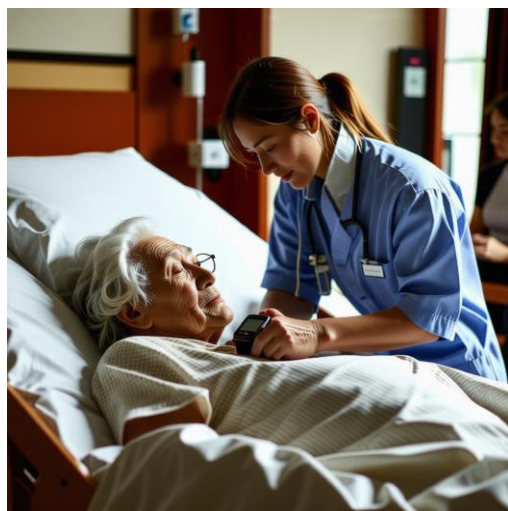
# 運用事例のご紹介

## ～トライアル施設の傾向～

## 看取り・体調不良入居者

入居者の **10%**

- ・看取り/体調不良の入居者
- ・感染対策



## 常時装着可能入居者

入居者の **60%**

- ・着用に**肯定的**な入居者
- ・健康管理に**前向き**な入居者
- ・着用在**気にならない**入居者



## その他入居者

入居者の **30%**

- ・**重度の認知症**の入居者
- ・**皮膚疾患**の入居者
- ・着用に**否定的**な入居者





## 手首着用



バンドのセンサー部分を**手首の動脈側**に  
優しく着用するとデータ精度が高くなる傾向があります。

## 足首着用



バイタルバンドは**手首での計測を想定**しております。  
**足首着用での計測は非推奨**ですが、ご利用いただくことは可能です。





## PCにモニター1台を外付け 常時投影

数値は10分に1回自動更新

閾値超過時のアラーム(赤くなる)が無い場合

## 経過観察 & バイタル測定無し

※医師や看護師の指示除く

瞬間値の閾値超過に過敏対応しない

日常利用システム画面  
介護記録など

LitCare画面  
常時投影



特定の時間帯(通常の測定時間)の  
バイタル数値を  
介護記録システムへ転記

※介護記録システムとの自動連携予定

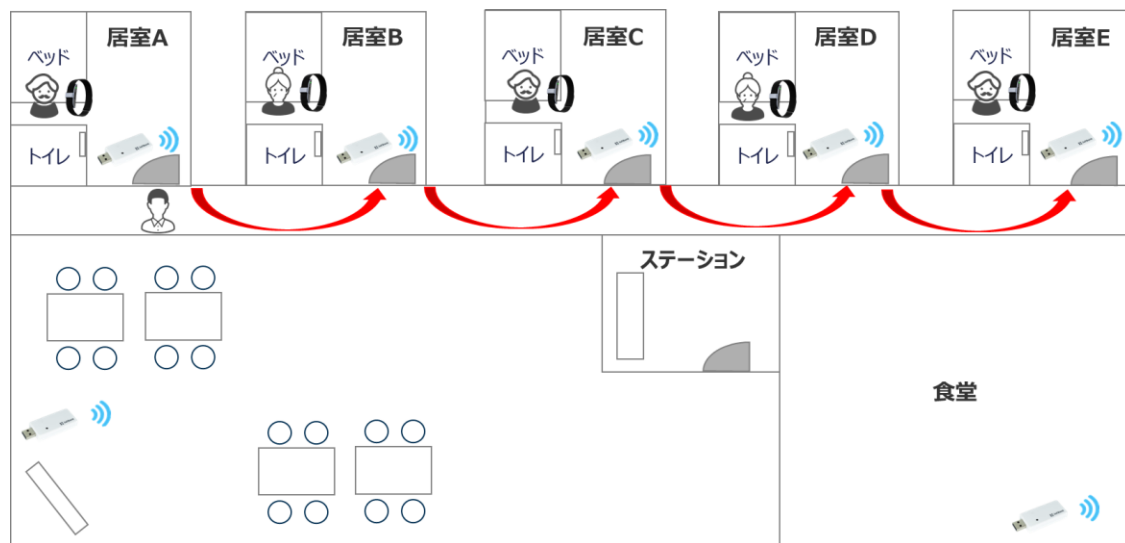
ステーションですべて完結  
居室への個別伺い&バイタル測定は原則無し

※医師や看護師の指示除く

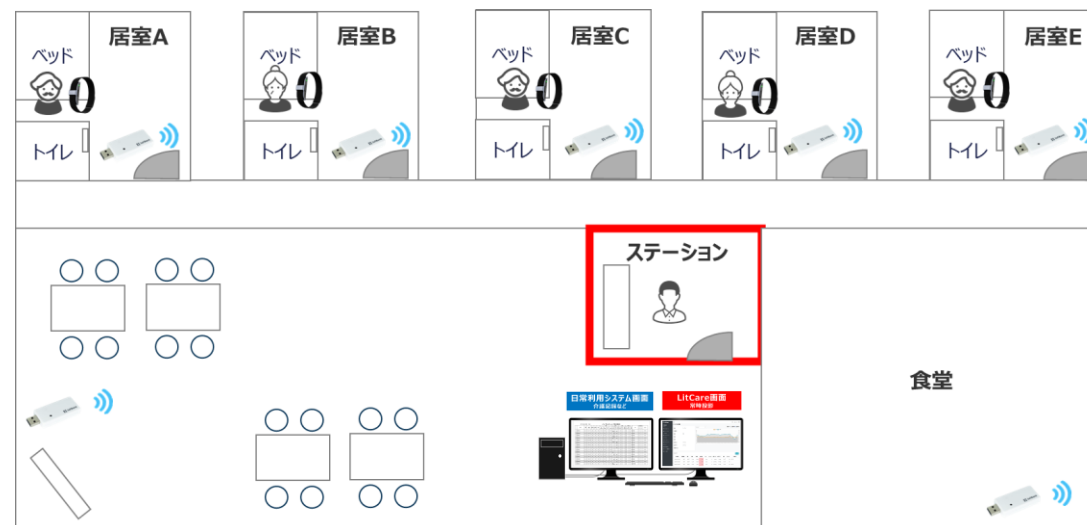
バイタルが安定していれば**見回りは基本実施しない(モニター閲覧のみ)**

※**介護などが必要な場合、離床を把握したい場合**のみ見回り

## 夜間の2時間巡回



## ステーションでのモニタリング





離床時の事故把握、夜間見回りの低減に注力する場合、  
**マットセンサーによる離床センサーの導入**を検討

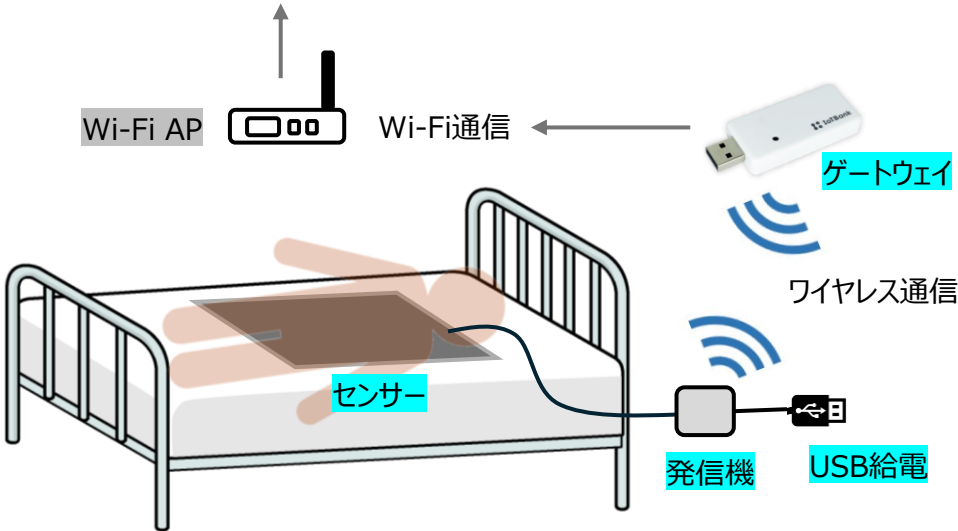
生産性向上推進体制加算に対応



- ・離床/在床状態が可視化
- ・ゲートウェイ経由で複数台同時利用可（推奨4～6台）

項目	仕様
センサータイプ	高感度圧力センサー
サイズ	350x850x30mm
重量	160g
通信方式、距離	ワイヤレス通信（5～10m）
計測項目	離床/在床
データ更新頻度	2分
電源	USB Type-A（5W）

＜LitCare管理画面＞ ※開発中



## 居室でのタイミング



寝たきり、紛失が気になる施設は  
**居室介護時**取り外し、**30～60分充電**

曜日を決めてスタッフへ通達し、ルーティーン化

## お風呂でのタイミング



**1週間に2回のお風呂**の際に着脱し  
**20分程度充電**する

スタッフへ通達し、ルーティーン化

高齢者層にとって、バイタルバンド着用の文化が少ないため、  
**看取り、体調不要、感染対策**として**10%の入居者へ導入**する

## 全入居者

100%

90%

50%

10%



看取り  
体調不良  
短期入所



体調管理に  
前向き  
着用に肯定的



着用に否定的  
皮膚疾患  
認知症など

その他  
入居者

徐々に普及活動

～IoTの力で人々を笑顔に～

